

令和3年度11月補正予算案のポイント

新型コロナウイルス感染症への対応として、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた検査体制の強化、療養体制等の拡充に取り組むとともに、令和3年8月・9月の大雨災害等への対応や「2050ゼロカーボン」に向けた取組などに必要な予算を編成

《補正予算額》	一般会計	113億2085万5千円
	(債務負担行為)	38億2230万1千円

《主な内容》

新型コロナウイルス感染症への対応 63億3670万9千円

感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた検査体制の強化

- ・ 「ワクチン・検査パッケージ」等の活用に必要な検査や、感染拡大傾向時に県が要請する無症状者の検査を無料で受けられる体制を整備

療養体制等の拡充

- ・ 「第6波」による療養者数の増加に備えた宿泊療養施設の開設や、ワクチンの個別接種に協力する病院・診療所に対する協力金の支給に必要な経費を増額

県民生活の安全・安心の確保 49億6658万8千円

令和3年8月・9月の大雨災害等への対応

- ・ 道路・河川等の復旧や再度災害防止対策を迅速に進めるとともに、市町村が行う林道や農地・農業用施設等の復旧を支援
- ・ 市町村と連携し、被災した世帯の生活再建や文化財の復旧を支援

暮らしと産業を支える基盤づくり

- ・ 春夏の観光シーズンに向け、安全で快適な道路環境を確保するための工事を前倒しして実施

「2050ゼロカーボン」に向けた取組 642万8千円

- ・ 多様な主体が参画し、ゼロカーボン社会の実現を目指す「サステナブルNAGANO共創プラットフォーム(仮称)」の活動拠点の開設準備に着手

新型コロナウイルス感染症への対応

感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた検査体制の強化

(新) ワクチン・検査パッケージ定着促進等事業 39億5000万円

<健康福祉部>

「ワクチン・検査パッケージ」等の活用に必要な検査や、感染拡大傾向時に県が要請する無症状者の検査を無料で受けられる体制を整備

- ・次に掲げる検査費用を無料化
 - ①「ワクチン・検査パッケージ」等のために必要な検査
 - ②感染拡大傾向時に、県の要請により無症状者が受ける検査

療養体制等の拡充

新型コロナウイルス感染症軽症者等受入施設等確保事業 3億6241万9千円

<健康福祉部>

「第6波」による療養者数の増加に備えるため、軽症者等を受け入れる宿泊療養施設の開設に必要な経費を増額

- ・宿泊療養施設の拡充 6棟→7棟

新型コロナウイルスワクチン個別接種促進事業 18億5522万4千円

<健康福祉部>

ワクチン接種を促進するため、個別接種に協力する病院・診療所に対し、期間当たりの接種回数に応じた協力金を支給

- ・支給対象者 令和3年12月4日までに週100回以上の接種を4週以上実施した診療所等
- ・支給額 接種1回当たり2,000円 等

(新) 社会福祉施設等感染防止対策継続支援事業 1億4963万8千円

<健康福祉部>

介護・障がい福祉施設等における感染防止対策に必要な経費を助成

- ・補助対象者 介護報酬等への感染症対策費用の上乗せ対象としていた全ての介護・障がい福祉施設等
- ・補助対象経費 令和3年10月1日から12月31日までに購入した衛生用品等の費用
- ・補助率 10/10以内

その他

(新) 山小屋支援クラウドファンディング事業 1942万8千円

<観光部>

クラウドファンディングで協力を募った「信州の山小屋応援プロジェクト寄付金」を配分し、登山道の補修や遭難救助等の公益的機能を有する山小屋の運営を支援

- ・支援額 1施設当たり約15万円

参考 新型コロナウイルス感染症対応予算（一般会計）

・ 令和3年度当初予算	1629億5178万7千円
・ 4月8日付け専決予算	32億1837万6千円
・ 5月21日付け専決予算	11億1505万4千円
・ 6月11日付け専決予算	33億5822万8千円
・ 6月補正予算	263億7379万7千円
・ 8月30日付け専決予算	112億5511万7千円
・ 9月15日付け専決予算	8億8425万2千円
・ 9月補正予算	162億7524万8千円
・ 11月補正予算案	63億3670万9千円
合 計	2317億6856万8千円

県民生活の安全・安心の確保

令和3年8月・9月の大雨災害等への対応

災害復旧事業 39億4689万8千円（債務負担行為 1億3542万5千円）

〈建設部・林務部・農政部〉

被災した道路や河川を迅速に復旧するとともに、市町村が行う林道、農地・農業用施設の復旧を支援

- ・復旧箇所 1,483箇所（茅野市、岡谷市、安曇野市ほか）

補助公共事業 9億1710万円（債務負担行為 2億6295万2千円）

〈建設部・林務部・環境部〉

被災した河川、荒廃山地における再度災害防止対策を緊急的に実施するとともに、市町村が行う農業集落排水施設の復旧を支援

- ・河川護岸復旧等（茅野市）、谷止工・山腹工等（塩尻市ほか6か所）、農業集落排水施設復旧（木曾町）

県単独公共事業 9200万円

〈林務部・農政部〉

被災した荒廃山地の詳細調査や住宅・農地への被害拡大を防止するための地すべり対策工事を実施

- ・ボーリング調査、雨量計設置等（茅野市）、土止・ボーリング工事等（伊那市、駒ヶ根市）

（新）災害援護資金貸付金 790万円

〈危機管理部〉

被災した世帯の生活再建を支援するため、市町村が行う被災者への低利融資の原資を貸付け

- ・受給対象者 災害で負傷又は住居、家財に被害を受けた者
- ・貸付利率 市町村が定める率
- ・貸付限度額 被害状況に応じて最大350万円
- ・償還期間 10年（うち据置期間3年）

文化財修理防災等補助金 269万円

〈教育委員会〉

被災した文化財を復旧するための経費に対し助成

- ・補助対象者 被災文化財の所有者
- ・補助対象経費 傾いた建物の応急措置や流れ込んだ土砂撤去等の災害復旧に要する経費
- ・補助率 2/3以内

暮らしと産業を支える基盤づくり

補助公共事業・県単独公共事業・交通安全施設整備事業（債務負担行為 27億350万円）

〈建設部・警察本部〉

春夏の観光シーズンに向け、除雪等により不鮮明となった道路の区画線や横断歩道等の塗り替えを進めることに加え、冬季の凍結等により劣化した道路舗装の修繕等を前倒しして実施するため、債務負担行為を設定

「2050ゼロカーボン」に向けた取組

（新）サステナブルNAGANO共創プラットフォーム（仮称）設立準備事業 642万8千円

〈環境部〉

多様な主体が参画し、ゼロカーボン社会の実現を目指す「サステナブルNAGANO共創プラットフォーム（仮称）」の活動拠点の開設準備に着手

(新) 松本合同庁舎電気設備改修事業 (債務負担行為 363万円)

〈総務部〉

消費エネルギーの削減や公用車の電動化を推進するため、照明設備LED化工事や電気自動車用充電設備設置工事等の実施設計に着手

その他

(新) 議会用タブレット端末等導入事業 (債務負担行為 3413万6千円)

〈議会事務局〉

議会審議の充実やペーパーレス化の推進等を図るため、議員に貸与する議案等閲覧用のタブレット端末等を新たに導入

[参考] 新型コロナウイルス感染症対応予算 内訳

(単位：千円)

区 分	補正額	国庫支出金	新型コロナ地方	新型コロナ緊急	その他 特定財源	一般財源
			創生臨時交付金	包括支援交付金		
1 感染拡大防止と社会経済活動の 両立に向けた検査体制の強化	3,950,000	3,950,000	3,950,000	-	-	-
2 療養体制等の拡充	2,367,281	2,274,870	-	2,217,643	63,796	28,615
3 その他	19,428	-	-	-	19,428	-
合 計	6,336,709	6,224,870	3,950,000	2,217,643	83,224	28,615